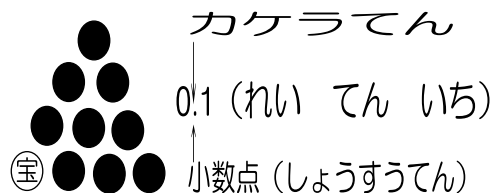


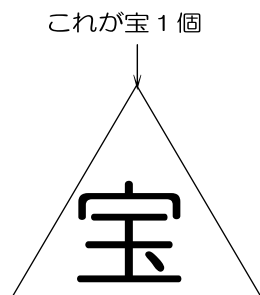
～お宝算～

「掛け算・割り算・お宝算、小数なんかも分数に変えてしまってお宝算」

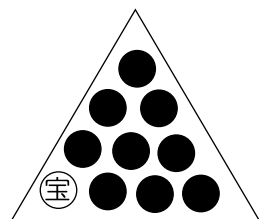
- お宝は、いつも綺麗に揃っている完成品ばかりではありません。
バラバラのカケラになっているものもあります。カケラでもお宝はお宝です。
大切に扱います。ここでは、宝のカケラを表す方法を勉強します。
「カケラを表す小数点、一つのカケラがワンピース」



- カケラを表すカケラ点を算数では小数点と呼びます。ですから、小数点が
付いている数字を小数といいます。カケラが混じっている宝を表すのに
使います。カケラにも大きさがあります。右の数字ほど小さなカケラを
表しています。※小数点以下の読みに位取りはありません。

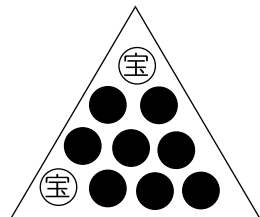


$$1 \left(\frac{1}{1} \right)$$



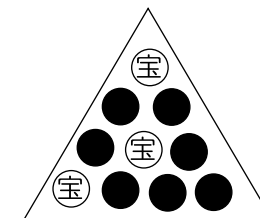
$$0.1 \left(\frac{1}{10} \right)$$

$$\text{※} 0.1 = 1/10$$



$$0.2 \left(\frac{2}{10} = \frac{1}{5} \right)$$

$$\text{※} 0.2 = 2/10$$



$$0.3 \left(\frac{3}{10} \right)$$

$$\text{※} 0.3 = 3/10$$



宝を1000カケラにした時の326カケラ

$$\text{つまり、} 0.326 = 326/1000 = \frac{326}{1000}$$

- 分数で表せない数はありません。分数で計算できない計算もありません。
小数の計算も分数に変換すると簡単に間違いなく計算できます。
ここでは小数を分数に書き換える練習をします。

※1/10は $\frac{1}{10}$ のことです。